

歯科材料 8 歯科用石膏及び石膏製品
*一般医療機器 歯科用樹脂系模型材 「JMDN」 34811000
オートミキシング エステティックマスク

【禁忌・禁止】

本材により発疹、皮膚炎の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、次の各材料及び付属品によりセットを構成しますが、ベース及びキャタリストは2本の筒を有するカートリッジに各々別々の筒に充填し、カートリッジ先端に保護キャップを取り付けています。

カートリッジ
分離材
ミキシングチップ S (イエロー)
コントロールチップ (テーパー型イエロー)
ミキシングガン II

【形状】

ベース 褐色ペースト状
キャタリスト 乳白色ペースト状

【原材料】

ベース ジメチルポリシロキサン、ケイ酸、他
キャタリスト ジメチルポリシロキサン、ケイ酸、他

【原理】

ミキシングガン II にカートリッジをセットし、トリガーを引くことによりプランジャーが前方に移動しカートリッジのベースおよびキャタリストの筒内を同時に押し、ミキシングチップに内蔵された自動練和装置によりベース及びキャタリストが 1:1 の混合比で練和され、化学重合により硬化します。

【使用目的又は効果】

歯科用模型及び修復物の作製過程で用いる各種高分子からなる材料をいい、材料を練和するために必要な器具をあらかじめ組み合わせている。

【使用方法等】

1. 複印象の準備

- ① シリコン・パテ印象材により、調整前の作業模型の印象を採取します。
- ② 模型上で、エステティックマスクに置き換える歯肉部分を切削します。
- ③ マージントリミング後、ラウンドバー又は円錐バーを用いて、①で採取した印象に注入孔、反対側に排出孔を開けます。トリミングをした範囲が広い場合は、注入孔及び排出孔を数カ所開けて下さい。
- ④ ①により採取した複印象の内面全体に、分離材をスプレーし、30秒乾燥させ、その後複印象を石膏模型の正しい位置に戻します。

2. 使用方法

- ① ミキシングガン II にベース及びキャタリストが装填されたカートリッジを取り付けます。
- ② カートリッジの保護キャップを反時計回りに 1/4 回転させ取り外します。

- ③ ミキシングチップをガイド溝に合わせてセットしチップの根元部分を時計回りに 1/4 回転させ固定します。
- ④ ミキシングチップの先端部にコントロールチップを接続します。
- ⑤ ミキシングガン II のトリガーを引くと、コントロールチップ先端からベース及びキャタリストが、1:1 の混合比で練和されたものが排出されるので、この練和物を複印象の注入孔に注入し、反対側の排出孔から余分な練和物が排出されるまで注入します。
- ⑥ 硬化後 (約 8~10 分)、模型から複印象を取り外します。
- ⑦ 硬化したエステティックマスクを注意深く引き上げ、注入孔、排出孔に入り込んだ突起など余分な材料をメスかハサミで取り除きます。

【使用方法に関する使用上の注意】

- ① 次回の使用までミキシングチップを付けたまま、又は保護キャップを付けてカートリッジを保管すること。
- ② 分離材 (スプレー) は換気の良い場所で行うこと。
- ③ 分離材は専用のものを使用すること。

【使用上の注意】

ミキシングガン II について、劣化や異常が見られた場合は使用を中止すること。

【重要な基本的注意】

本材に対し発疹、皮膚炎の過敏症の既往歴のある術者は手袋を着用し、素手で直接本材に触れないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- ① 直射日光を避け、15~25℃の冷暗所で保管すること。
- ② 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【有効期間】

本材は包装に記載の※有効期間までに使用すること。
[記載の有効期間は自己承認 (輸入先製造業者データ) による。]
※ (例 2018-12 は有効期間 2018 年 12 月を示す。)

【保守・点検に係る事項】

ミキシングガン II は、使用前・使用後は、破損、ひび、傷、操作不良等がないか確認すること。

****【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称】**

製造販売業者: 株式会社 茂久田商会
連絡先: <https://www.mokuda.co.jp>
製造業者: デタックス社/ドイツ
Detax GmbH & Co. KG/Germany